

# YOU CAN MAKE

キミならできる！

# IT

## 支援員採用案内



### 施設情報

広島県立の3つの施設を運営しています。

広島県福祉事業団は、昭和39年4月に広島県立の社会福祉施設の経営を主な目的として設立され、平成18年4月からは指定管理者として広島県内で社会福祉施設等を運営しています。



#### 広島県立障害者リハビリテーションセンター



広島県東広島市西条町田口295-3

- ・医療センター
- ・高次脳機能センター
- ・スポーツ交流センター
- ・若草園
- ・若草療育園
- ・あけぼの



#### 広島県立福山若草園



広島県福山市水呑町4357番地水呑三新田42-1

- ・福山若草育成園
- ・福山若草療育園



#### 広島県立障害者療育支援センター



広島県東広島市八本松町米満198-1

- ・松陽寮
- ・わかば療育園



採用に関するお問い合わせ

社会福祉法人 広島県福祉事業団

〒739-0036 広島県東広島市西条町田口295-3 広島県立障害者リハビリテーションセンター内  
tel:082-425-1455(代) fax:082-425-1094  
<http://www.welfare-co-hiroshima.org/index.html>



2022.06



社会福祉法人  
広島県福祉事業団

私たち支援員は

# 人を支えて、応援する シゴト。

For the future

だれかのためになるって楽しい。だれかの役に立つって気持ちいい。

広島県福祉事業団の支援員の毎日は、イキイキ笑顔でいっぱい。

その秘密は、自分らしさを生かしながら楽しく働く仲間たちと

幅広い経験を得てステップアップできる安定した環境があるから。

さあ、人を支えて応援するシゴトを感じてみよう。あなたの未来をつかむために。

ココが聞きたい!

## 支援員の魅力って何ですか?!

ワクワクが  
いっぱい

一緒に  
成長できる



福光 未紗さん 佐野 遥さん  
広島文化学園短期大学出身 H30年度採用 トリニティカレッジ 広島医療福祉専門学校出身 H30年度採用

成長できる  
刺激がある

目標になる  
先輩がいる



菅方 孝司さん 下妻 真子さん  
福山平成大学出身 H31年度採用 広島国際大学出身 H31年度採用

心が  
通じ合う

プライベート  
も充実



光旗 大樹さん 春日 渚さん  
広島福祉専門学校出身 H30年度採用 川崎医療福祉大学出身 H28年度採用

役に立てる  
やりがい

一緒に  
楽しめる



並河 嵩宙さん 鳥井 南津希さん  
追手門学院大学出身 H30年度採用 安田女子短期大学出身 H28年度採用

毎日が  
楽しい

子育てしながら  
働きやすい



森 亮介さん 新潟 愛莉さん  
広島経済大学出身 H25年度採用 広島国際大学出身 H31年度採用

人と関わる  
楽しさ

笑顔が  
あふれる



上藤 竜也さん 桜 吹雪さん  
広島福祉専門学校出身 H30年度採用 広島福祉専門学校出身 H30年度採用

### 若草園

- 対象者 18歳未満の肢体に障害がある児童
- 特長 県内唯一の入所型の肢体不自由児施設です。手術・訓練・生活指導を行っています。親子入園も行っています。

### 若草療育園

- 対象者 心身ともに重度の障害がある児(者)
- 特長 医療・リハビリ・日常生活支援など総合的な療育を行うとともに、潤いのある生活を提供する病院と施設の機能を併せ持ちます。

### あけぼの

- 対象者 身体障害がある方や高次脳機能障害がある方
- 特長 地域生活や就職等の自立に向けた支援を行うとともに、障害により常時介護等を必要とする方々に豊かで潤いのある生活を提供します。

### 福山若草療育園

- 対象者 心身ともに重度の障害がある児(者)
- 特長 医療・リハビリ・日常生活支援など総合的な療育を行うとともに、潤いのある生活を提供する病院と施設の機能を併せ持ちます。

### 松陽寮

- 対象者 知的障害がある方
- 特長 施設を4つのファミリーに分け、高齢者や自閉症、強度行動障害などがある方の生活支援をきめ細やかに行っています。

### わかば療育園

- 対象者 心身ともに重度の障害がある児(者)
- 特長 医療・リハビリ・日常生活支援など総合的な療育を行うとともに、潤いのある生活を提供する病院と施設の機能を併せ持ちます。

みんな  
支援員って  
知ってた?!



# PICTURE BOOK 支援員の シゴト図鑑

人が好き。人の笑顔が好き。だから楽しい。

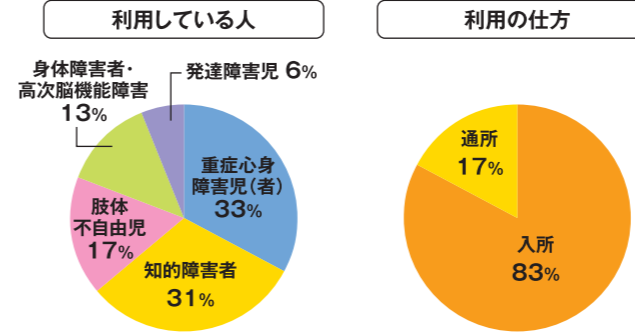
利用者の方に寄り添い支える支援員の仕事。  
そこには笑顔がいっぱい。笑顔が生まれる秘密を探して、  
おシゴトの現場を覗いてみましょう。

※重度障害児(者)対象の「若草療育園」を例としています。

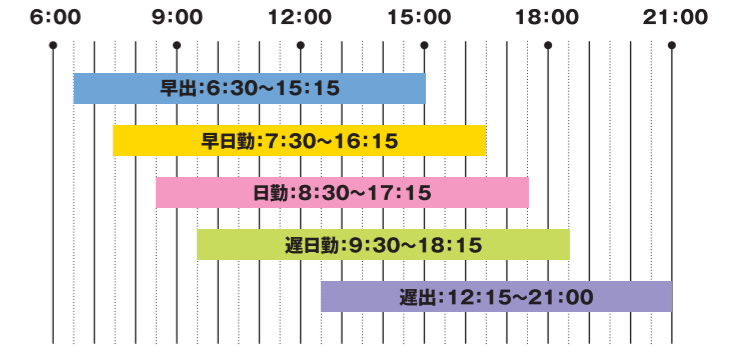
私たち  
支援員の毎日  
を紹介するよ!



## POINT 広島福祉事業団の施設



## POINT 5つの勤務体制



※若草療育園の場合

8:30  
出勤

### 身だしなみ



一日のはじまりを気持ちよく

起床後の着替えや朝食後の歯磨き、  
整髪・髭剃りなど、身だしなみをお手伝い  
します。

### 日中活動



生活を豊かに彩ります

スポーツやレクリエーション、描画、  
音楽など利用者の方が楽しめる活動  
を提供します。

### 食事介助



おいしさの提供と状態確認

一人ひとりの状態に合わせて、食事  
形態を工夫して楽しく食べていただける  
ように努めています。

### 入浴介助



安心・安全に清潔さを提供

食事と並び利用者さんが楽しみにして  
いる入浴時間。介護浴槽やリフトを使い  
ながら安心・安全な介助を目指します。

### 余暇活動



思い思いの時間をサポート

午後のリラックスタイム。希望に応じて、  
散歩や読み聞かせなどをお手伝い  
します。

### まとめの時間



事務作業や行事を準備

その日の生活記録や、今後の行事の  
相談や準備作業、壁面装飾の用意など  
を行います。

17:15  
退勤

お疲れ様  
でした!



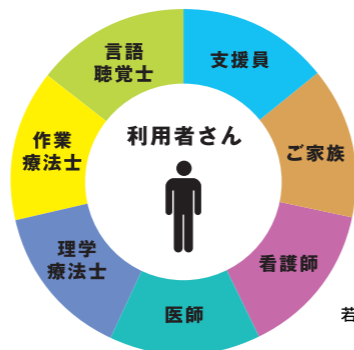
## ひとりの利用者さんを、みんなで支える!

支援員自身が語る!

### わたしたちのシゴト

様々な職種と連携しながら利用者さんとそのご家族にとって「一番身近な存在」  
として生活をサポートしていくのが支援員です。利用者の皆さんは、身体の状態  
も、思いもさまざまです。それぞれの方の気持ちに応えるためには、まずは相手  
をよく理解することが大切です。若手職員には支援の幅を増やすためにも「より  
多くの経験をしなさい」とアドバイスしています。

心と心が通じて、笑顔が増えた時の達成感は格別なものがありますね。また、  
当事業団には様々な施設がありますから、色々な経験を若いうちから積むこと  
ができるのも大きなメリットです。



若草療育園療育課  
課長  
寺谷 ゆかさん



理学療法士が語る!

### 支援員のここがスゴイ!

言葉でコミュニケーションがとりにくい利用者さんが  
多い中で、細かな表情やしぐさで、思いを汲み取って  
寄り添っていることですね。利用者さんの身体を動かす  
という点で、身体に関する知識を深めれば発見も多い  
と思うので、遠慮なく私たちに聞いて欲しいですね。

小児訓練科 科長(理学療法士)  
柴田 邦宏さん



看護師が語る!

### 支援員のここがスゴイ!

利用者さんのことを深く理解していることですね。  
食事の際に気をつけるべき所や、喜ばれる話題、  
好きな音楽など。だから支援員がそばにいと  
リラックスされる方も多いと感じます。人が好き  
な人、チームワークが得意な人に向いている仕事  
だと思います。

若草療育園病棟 看護師長  
藤井 奈々美さん





支援員の「ホンネ」

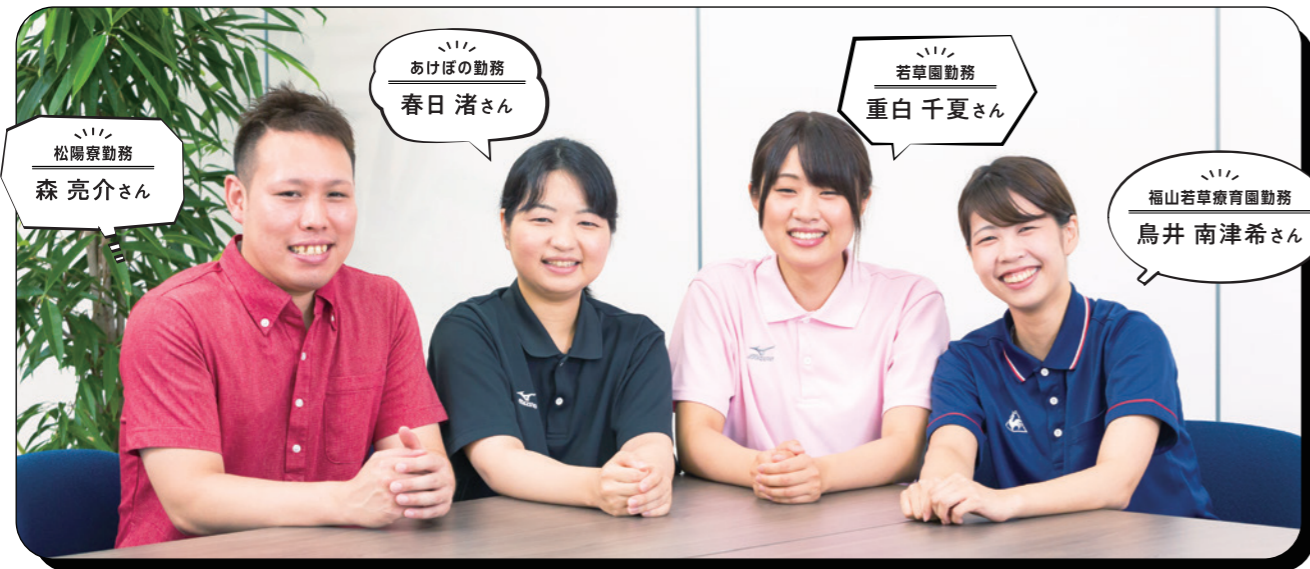
SYMPOSIUM

# 支援員の座談会

今日は語っちゃいます!



## シゴトとアソビはどうしてる?



### 支えているようで、利用者さんに支えてもらっている・・・。

「支援員というシゴトの面白さは何か」を探るため、先輩支援員に集まって頂き「ホンネ」を聞いてみました。

皆さんの入社歴と現在の所属、「支援員として気をつけていること」を教えてください。

**春日** 4年目です。支援員を経験後、相談員として2年勤務し、今年から「あけぼの」で再び支援員として働いています。利用者さんは、高次脳機能障害の方がほとんどです。障害内容はそれぞれ異なりますので、一人ひとりの状態を把握することに気をつけています。

**森** 入社して7年目です。「福山若草園」「わかば療育園」で支援員としての勤務を経て、現在は「松陽寮」で、知的障害などがある大人の方の生活支援を担当しています。ご本人が、安定した生活を過ごしていただけるようサポートしています。

**重白** 入社5年目です。「あけぼの」勤務後、今年の春から「若草園」で18歳未満の子どもの生活を支援しています。それぞれの子どもの

好きな話題を探ったりと、距離を近づけられるよう努力しています。

**鳥井** 入社4年目です。入社当時から「福山若草療育園」に勤務しています。大人から子供まで重度障害がある方の生活支援をしています。医療的ケアが必要な方がほとんどなので、看護師さんとも連携しながら、一人ひとりの方をしっかりと理解して、適切な対応に努めています。

「支援員として働いて良かった」ことは?

**重白** 利用者さんは結構私たちの仕事を見て下さるので何か難しいことがあっても「あなたは頑張ってるね」と言われるとうれいです。支援しているようで、利用者さんに支えてもらっているような気持ちになります。

**春日** 利用者さんからの感謝の言葉ですね。介助をしているちょっとした時に「ありがとう」と言ってもらえるとうれいです。

**鳥井** 私の現場は、喋ったりすることや表情を出すのが難しい方が多いんですが、行事に参加されている時に、見たことがないような笑顔になっていた時には「やってよかった」と思います。

**重白** ご家族の方が来られた時に「表情が良くなった」って言っていただけると「頑張ってたよ良かったなあ」と感じますね。

お仕事の中で大事にしていることは?

**重白** 仕事だけでなく生きる上で「人にされて嫌なことはしない」をモットーにしています。今はお子さんにとってそれがどんな形なのか模索しています。

**鳥井** 施設の中にいると、流れがいつも決まってしまうので、一日一日少しでも変化を感じていただけるようにしています。散歩に誘ったり、楽器を出してみたり…。それから、私は保育士の資格も持っているんですが、その知識を大人の方にも当てはめて「自分にしかできないことはないだろうか」と工夫しています。

**森** 「楽しんでやる」ということですね。自分の気持ちは伝わるので…利用者にも、職員同士も…。楽しい雰囲気づくりを大切にしています。



プライベートをのぞき見しちゃお!

## 私たちアソビも満喫中



### ゆとりのあるプライベートが過ごせるのは休日が多いから。

毎日を支えているのは、プライベートの充実にもあるようです。皆さんのプライベートについて聞いてみました。

プライベートの過ごし方は?

**重白** 旅行が好きで、国内のあちこちに行きます。特に好きなのは沖縄で、一昨年は年に2回行きました。旅行の予定を組むことで、生活の中に次の目標を設定して頑張れること、いつもとは違う環境に行くことで、リセットされるのがいいですね。休みが多い職場なので、旅行に行きやすいんですよ。人が少ない平日も満喫できるし。

**鳥井** 私は、いろいろなことにハマるのが好きで、最近はヒップホップダンス。初心者ですが発表会に出るほどハマっています。あとは職場の方とライブに行ったり、カーブの試合に行ったりですね。

**春日** 私も重白さんと一緒に、旅行によく行きます。あとは友達に誘われてライブにも行きます。神戸に日帰りで行ったりとか。

**森** 僕はゴロゴロしてますね。予定を立てるのがあんまり好きじゃないんで、思いついて夜に

クルマで県外に行って、泊まったり何か食べて帰ったり…ということもあります。でも、基本はインドア(笑)。

**鳥井** 私も基本はインドア(笑)。

**森** 休日が多いから、休日の中でもインドアで過ごしたり、ちょっと頑張ってお出かけしたり、切り替えができるのが良いと思います。休みの使い方が選べるのがいいですね。

最後に、これからの目標を教えてください。

**重白** 入社前は、相談員になりたかったんです。でも、支援員として働いていると「相談員って難しいな」と思ったり。でもだからこそ憧れたり…。もっと幅広い経験を積んで、いつかは相談員になりたいと思います。

**春日** 私は逆に2年間、相談員をやっていて、むしろ現場の経験が少なくて困ることもあって…。だから今、支援員として幅広い経験を積んで、いかなくは…と思っています。

**森** 僕はみんなが悩みなく働ける環境を作り

たいという気持ちがあります。そうすると、職場を支えるというか、環境を作るような立場になりたいなと思っています。

**鳥井** 自分一人の視野はまだ狭いと思うので、経験を積んで色々な人のアイデアを取り入れて、利用者さんに喜んでいただけるようになりたいです。

**重白** 普通の会社だったら、別の仕事って転職しないと経験ができませんけど、ここは施設の種類も職種もたくさんあるので、幅広い経験がしやすいと思います。

私たちと一緒に働きましょう!!

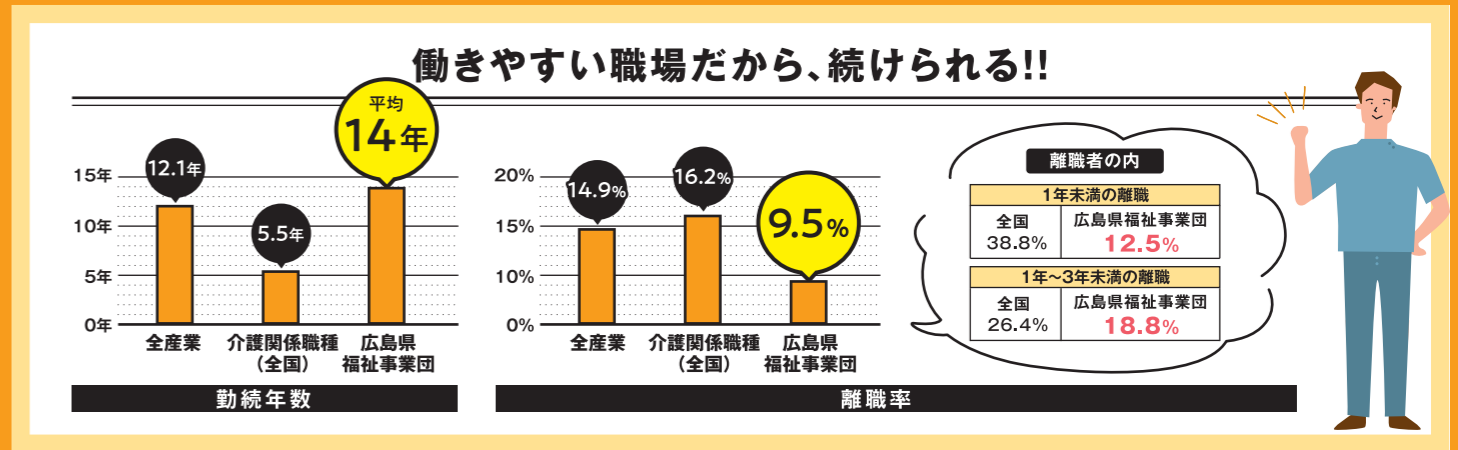
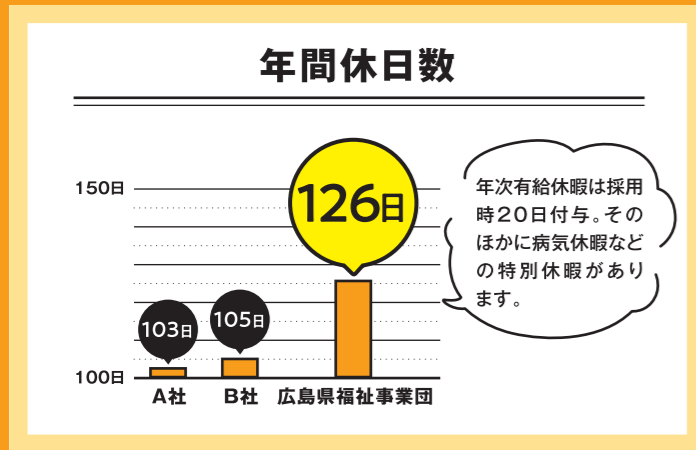


人を支える広島県福祉事業団だから

支援員の生活もしっかりバックアップ

# 安心・安定

# 福利厚生!



出典：(公財)介護労働安定センター「介護労働実態調査」平成29(2017)年度

8人の支援員から見る

## わたしたちの未来像



入社1年のAさん

就職支度金で新生活の準備だ。

最終学歴：四大卒  
住まい：実家暮らし  
家族構成：扶養親族なし

年収 約320万円

諸手当  
就職支度金：10万円  
処遇改善手当：1万4千5百円/月

入社5年のCさん

シゴトもアソビも満喫中!

最終学歴：四大卒  
住まい：賃貸  
家族構成：扶養親族なし

年収 約420万円

諸手当  
住居手当：2万円/月  
夜間勤務手当：6千円/回  
処遇改善手当：1万4千5百円/月

入社10年のEさん

憧れの戸建て購入!

最終学歴：四大卒  
住まい：持ち家  
家族構成：妻・子1人

年収 約465万円

諸手当  
扶養手当：5千円/月  
子育て支援手当：5千円/月  
夜間勤務手当：6千円/回  
処遇改善手当：2万2千円/月

入社20年のGさん

子育てが一段落したのでフルタイム勤務。

最終学歴：四大卒  
住まい：賃貸  
家族構成：夫・子3人

年収 約567万円

諸手当  
扶養手当：1万5千円/月  
住居手当：2万円/月  
処遇改善手当：2万2千円/月

入社3年のBさん

念願の一人暮らし!

最終学歴：四大卒  
住まい：賃貸  
家族構成：扶養親族なし

年収 約380万円

諸手当  
住居手当：2万円/月  
処遇改善手当：1万4千5百円/月

入社5年のDさん

育短勤務で仕事と子育てが両立できる。

最終学歴：四大卒  
住まい：持ち家  
家族構成：夫・子1人  
備考：育児短時間勤務(週3日勤務)

年収 約240万円

諸手当  
扶養手当：5千円/月  
子育て支援手当：1万5千円/月  
処遇改善手当：8千7百円/月

入社10年のFさん

2回目の育短勤務。仕事も子育ても妥協しない。

最終学歴：四大卒  
住まい：持ち家  
家族構成：夫・子2人  
備考：育児短時間勤務(週3日勤務)

年収 約265万円

諸手当  
子育て支援手当：3万円/月  
処遇改善手当：1万3千2百円/月

入社30年のHさん

入社から30年で年収400万円以上UP!

最終学歴：四大卒  
住まい：賃貸  
家族構成：妻・子2人

年収 約720万円

諸手当  
扶養手当：5千円/月  
住居手当：2万円/月  
管理職手当：6万円/月

福社の知識がなくても大丈夫! **未来のワタシをつくる** 研修でしっかり学べます!

# 安心できる研修体制

福祉を学んだ方はもちろん、福祉が初めての方でも安心できるのは、個性をはぐむ環境と、きめ細かい研修があるから。幅広い研修体制であなたの未来を支えます。

広島県福祉事業団には、大きく分けて3つの研修があります。

TRAINING 1

**事業団研修**  
(階層別研修)

TRAINING 2

**施設内研修**  
(OJT含む)

TRAINING 3

**派遣研修**  
(県内・県外)

## TRAINING 1 事業団研修 (階層別研修)

### 社会人としてのスキルを育て、つながりを作る場

事業団全体の各職種を横断し、階層ごとに実施する研修。接遇・コミュニケーション・ストレスケア・リーダーシップ等、社会人として必要なスキルを学ぶ場です。職種は違うけど、「同期の仲間」との親睦を深める交流の場にもなります。



研修の名称	目的	対象者	研修内容
階層別研修	初任者研修	広島県福祉事業団職員としての自覚と意識の確立及び職場への適応性を育成する。	前年度中途採用者及び新年度採用者 ・新規採用職員に望むこと ・人事、給与制度の概要 ・障害者の権利擁護について ・障害者差別解消法について ・人権問題について ・利用者に対する心構えについて ・接遇 ・個人情報保護について ・介護技術を学ぶ ・腰痛予防について
	初級職員研修	職務上の課題を確認させ、今後の方向性の確立を促す。	採用後1年を経過した職員 ・自分の成長を確認する ・報告の仕方 ・コミュニケーション/トレーニング ・ストレスケア
	中級職員研修	中堅職員としての役割と責任を自覚させ、職務遂行能力の向上を図る。	勤続5年以上の職員 ・自分の成長を確認する ・中堅職員の役割を知る ・リーダーシップについて考える ・コミュニケーション/トレーニング ・ハラスメントの防止

## TRAINING 2 施設内研修 (OJT含む)

施設ごとの特性に応じた、きめの細かい研修

所属となる各施設の特性に応じて、基本的な介助技法から、摂食や医療的な知識まで、職場で必要とされる知識を、年間計画に基づいて学びます。新人職員は1年後には1人立ちできるようカリキュラムになっています。



### 代表的な研修

- ・障害特性について
- ・感染予防について
- ・トランスファーについて
- ・出張報告(伝達研修)
- ・事故について
- ・虐待防止について
- ・口腔ケアについて
- ・摂食について
- ・ポジショニングについて
- ・気切/胃ろうについて
- ・親の想いについて

## TRAINING 3 派遣研修 (県内・県外)

外部との交流を経験することで、自己啓発意識が向上

県内・県外の専門的な研修・実習に参加できます。外部の研修に参加することで、新しい情報を得ることができ、自分が今働いている施設を客観的に見直す機会にもなります。



### 代表的な研修

- ・全国肢体不自由児療育研究大会
- ・西日本肢体不自由児施設運営研究会
- ・重症障害児(者)療育職員講習会
- ・重症心身障害療育学会学術集会
- ・高次脳機能障害支援事業関係職員研修会
- ・全国知的障害福祉関係職員研究大会
- ・強度行動障害支援者養成研修
- ・広島県相談支援従事者研修
- ・サービス管理責任者研修
- ・児童発達管理責任者研修

## VOICE 研修を受けた先輩の声

### 保護者の方や、他施設の支援員とふれあえる「派遣研修」

印象深かったのは、東京の外部機関での研修です。肢体不自由児や重度障害児に関する、幅広い分野の医療・介護の専門家による講義や実習を5日間受けて、新しい発見も数多くありましたし、全国から参加される支援員の皆さんとのディスカッションを通して「みんな同じ問題を悩んでいるんだ」と気づけたことは大きな収穫でした。最終日には、利用者のご家族の方々と話す場があり「大事な家族を託されている」ことの重みに気づくことができました。鳥取で開催された団体主催の勉強会では、ある保護者の方が、お子さんが利用されている施設や、担当する支援員の事をとても褒めておられたんです。その時に感じた「自分もそういう存在になりたい」という想いは、今でも私の目標の一つになっています。



育児休暇後も周りがフォローしてくれるから、安心して復帰できます!

### 育てる、助け合う環境だから働きやすい

事業団としての研修は、トランスファー(移動介助)や歯磨き・手洗いの講習など、細かいところまでしっかり教えていただけるので、福祉系の知識がない方でも大丈夫です。現場に配属された後も、わからないことが聞きやすいですし、声をかけあって助け合う雰囲気があります。私は育児休暇から復職したばかりなんですが、周りに支えていただいて、とても働きやすく感じています。育休前の現職に復帰できるというのもありがたいです。

わかば療育園  
山手 聖子さん  
【広島国際大学出身】